

令和4年度 12月定例会月議会概要

令和4年度金沢市12月定例会月議会が、12月2日から16日までの15日間開催され、市長提出の総額41億4,124万1,000円の補正予算を含む議案13件、決算認定2件及び諮問1件はいずれも可決、認定、同意または諮問のとおり答申された。

補正予算は、物価高騰対策や市民生活の安全・安心の確保に関する経費のほか、国民文化祭開催の機運醸成やデジタル戦略の推進が主なものであり、条例案は、金沢市における再生可能エネルギー発電設備の適正な設置及び管理に関する条例制定などである。

議会議案としては、難病・長期慢性疾病対策の総合的な推進を求める意見書をはじめとした議会議案8件が上程され、5件が可決され、3件が否決された。

また、「国に対し、『消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書の提出を求める請願』」をはじめとした請願2件、陳情2件については、いずれも不採択となった。